



2021 年 5 月 31 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 テ ク ノ フ レ ッ ク ス
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 前 島 岳
(コード番号:3449 東証第二部)
問 合 わせ 先 取締役兼専務執行役員管理本部長 川 上 展 生
TEL. 03-5822-3211

チューブフォーミング社 ベトナム国で自動車部品の生産を検討開始

当社連結子会社である株式会社チューブフォーミング(以下、「チューブフォーミング」といいます。)が、ベトナム国での生産について検討を開始いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 背景

チューブフォーミングは、金属パイプの塑性加工技術を用い、自動車や産業用ロボット等に用いる金属パイプ部品の製造・販売を事業としており、国内に3つの工場(横浜工場、静岡工場、長野工場)を有しております。国内大手の自動車部品メーカー様、産業用ロボットメーカー様を中心に、多くの企業様でチューブフォーミングの金属パイプ部品をご採用いただいておりますが、年々価格競争が激しさを増す中で、コスト削減による価格競争力の強化が課題となっており、以前から対策を検討して参りました。

2. 検討の概要

この度、チューブフォーミングでは、コスト削減を目的として、当社の連結子会社であるTF(VIETNAM)CO.,LTD.(ベトナム国ホーチミン市。以下、「TF ベトナム」といいます。)に、一部の自動車向け金属パイプ部品の生産を委託することについて、検討を開始いたしました。

TF ベトナムは、当社向けに金属製のフレキシブル継手等を生産する海外の製造子会社であり、市街地に近い立地から人材確保に優位性を有し、生産コストの低減に効果を発揮しております。昨年にはベトナム第3工場を建設し、生産力の拡大とコスト削減を進めております。

3. 今後の見込み

今後は、TF ベトナムに生産を委託する自動車向け金属パイプ部品の選定、ベトナム工場の技術者育成、および導入する設備の検討等を進め、2023 年に工場面積 1,000 m²、従業員 30 名規模での生産開始を目指して参ります。

当社といたしましては、チューブフォーミングにおける利益率の向上に加え、金属製フレキシブル継手の製造と金属パイプ塑性加工技術全般の融合により、グループ企業間でのシナジー効果を発揮し、品質の向上および新製品の創造等に繋がることを期待しております。

なお、本件による今期の業績に与える影響につきましては、軽微であると考えております。

また、将来の影響につきましては、検討段階であることから未定であります。業績への影響が生じる場合には、適時適切に開示して参ります。

【参考】

■ 株式会社チューブフォーミング

本社所在地 : 神奈川県横浜市金沢区福浦2丁目15番地12号

事業内容 : 金属パイプを材料とした冷間塑性加工部品の設計・試作・量産

URL : <https://tube-forming.co.jp/index.html>

■ TF(VIETNAM)CO.,LTD.

本社所在地 : Road No.3, Tan Thuan Export Processing Zone, Tan Thuan Dong
Ward, District 7, HCMC, Vietnam

事業内容 : フレキシブル継手及び伸縮管継手の製造・販売

URL : <http://www.tfv.com.vn/>

以 上